

第 39 回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会

大 会 要 項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第 2 種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
- 2 名 称 第 39 回日本クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会
- 3 主 催 公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 関東クラブユースサッカー連盟、一般社団法人 群馬県サッカー協会
前橋市サッカー協会、一般社団法人 神奈川県サッカー協会
一般社団法人 横浜サッカー協会
- 5 後 援 文部科学省、公益社団法人 日本プロサッカーリーグ、群馬県、前橋市
毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社
- 6 協 賛 株式会社 ナイキ ジャパン
- 7 協 力 株式会社モルテン
- 8 期 日 2015 年 7 月 22 日 (水) ～ 8 月 1 日 (土)
7 月 21 日 (火) 代表者会議
7 月 22 日 (水) グループステージ 第 1 日
7 月 23 日 (木) グループステージ 第 2 日
7 月 24 日 (金) 休 息 日
7 月 25 日 (土) グループステージ 第 3 日
7 月 26 日 (日) ラウンド 16
7 月 27 日 (月) 休 息 日
7 月 28 日 (火) 準々決勝
7 月 29 日 (水) 休 息 日 (移動日)
7 月 30 日 (木) 準 決 勝
7 月 31 日 (金) 休 息 日
8 月 1 日 (土) 決 勝/閉会式
- 9 会 場 群馬県立敷島公園サッカー・ラグビー場 (群馬県前橋市)
群馬県立敷島公園補助陸上競技場 (群馬県前橋市)
前橋総合運動公園陸上競技・サッカー場 (群馬県前橋市)
前橋市宮城総合運動場陸上競技場 (群馬県前橋市)
前橋市下増田多目的運動広場 (群馬県前橋市)
前橋市石関公園サッカー場 (群馬県前橋市)
NTT 図南グラウンド (群馬県前橋市)
前橋市富士見総合グラウンド (群馬県前橋市)
ニッパツ三ツ沢球技場 (神奈川県横浜市)
- 10 出場チーム 全国 9 地域の代表 32 チーム
北海道 (2) 東 北 (3) 関 東 (11) 北信越 (2) 東 海 (3)

関 西 (5) 中 国 (2) 四 国 (1) 九 州 (3)

11 出 場 資 格

日本サッカー協会に第 2 種もしくは準加盟登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に 2015 年 5 月 8 日までに加盟登録したチームであること。

- 1) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
- 2) 1997 (平成 9) 年 4 月 2 日以降の出生者を対象とする。
- 3) 出場チームは、15 名以上の選手でチーム構成され、うち 11 名以上は日本サッカー協会第 2 種加盟登録選手であり、なお且つ 1997 年 4 月 2 日から 2000 年 4 月 1 日までの出生者を対象とする。
- 4) 出場チームの同一下部組織第 3 種 (日本サッカー協会クラブ申請済みクラブなお且つ日本クラブユースサッカー連盟に 2015 年 5 月 8 日までに加盟登録したクラブ) 登録選手に限り、種別変更 (移籍) せず第 3 種登録選手のままでの出場を認める。但し、同一下部組織第 3 種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの 1 チームからに限定するものとする。また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
- 5) 選手は日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。電子登録証 (写真が登録されたもの) が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- 6) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

12 表 彰

優勝チームには優勝杯 (日本サッカー協会杯・日本クラブユースサッカー連盟杯) を授与し、次回までこれを保持せしめる。

優勝以下第 3 位までに表彰状並びにメダルを授与する。

13 得 点 王

本大会において最多得点を挙げた選手を表彰する。

14 フェアプレー賞

本大会において、フェアプレー精神の育成・向上のために選考基準に従いフェアプレー賞を選考する。フェアプレー賞はチーム単位とし、ベスト 4 に進出したチームの中から選考する。表彰はトロフィー及び副賞を授与する。

第 39 回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会

大 会 規 程

■競 技 方 法

- (1) 32 チームを A~H までの 8 グループに分けグループステージを行い、各グループ上位 2 チームがノックアウトステージに進出する。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2015/2016」による。
- (3) 試合時間はグループステージを 80 分 (ハーフタイムは 10 分)、ノックアウトステージを 90 分 (ハーフタイムは 15 分) とし、グループステージにおいては競技時間内に勝敗の決らない場合は引き分けとする。但し、ノックアウトステージにおいては競技時間内に勝敗の決らない場合は 5 分間の休憩後 20 分の延長戦を行い、なお決らない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- (4) 各グループのリーグ戦の順位決定は以下のとおりとする。
 - ①：勝点は、勝利=3 点 引分=1 点 敗戦=0 点とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ②：勝点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。
 - ③：得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。
 - ④：③で得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定するが、なお引分けの場合は抽選とする。
- (5) ノックアウトステージ進出チーム
 - イ) 各グループ 1、2 位の計 16 チームがノックアウトステージに進出する。
 - ロ) ノックアウトステージの組合せは抽選で決定する。抽選方法は、1 位、2 位を分けてフリー抽選を行う。抽選会はグループステージ第 3 日目第 2 試合終了後に実施する。
 - ハ) 3 位決定戦は行わず、準決勝で敗退した両チームを 3 位とする。
- (6) 警告・退場
 - イ) 大会期間中、警告の累積が 2 枚になった選手は次の 1 試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は、次の 1 試合に出場できない。
 - ロ) グループステージから準々決勝における警告処分は、準決勝へは持ち越さないものとする。ただしグループステージから準々決勝における出場停止処分が未消化の場合は、準決勝に持ち越され適用される。

例) 準々決勝に累積 2 枚目の警告を受けた選手は、準決勝には出場できない。
 - ハ) その後の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (7) メンバー提出用紙は、試合開始 60 分前までに会場本部 (該当ピッチ) へ 1 枚提出する。試合毎の登録は交代選手を含め 18 名までとし、うち 5 名までの交代を認める。なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することが出来る。
- (8) ユニフォームチェックは、グループステージにおいては代表者会議終了後に行い、ノックアウトステージにおいては試合開始 60 分前に会場本部 (該当ピッチ) に於いて行なう。なお、グループステージ、ノックアウトステージ共、ユニフォームは、正・副の両方を会場に持参すること。ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号

を付けること（GKを含む）。また、ショーツの番号については付ける事が望ましい。スパッツについてはショーツと同色のものを使用すること。なおユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。その他詳細は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。

- (9) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
- (10) 試合において、出場する選手は日本サッカー協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を会場本部に提示し確認を受ける。電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない
- (11) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (12) 選手の登録は、15名以上30名以内とする。スタッフ登録数の制限は設けない。
- (13) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
 - イ) 当該試合が後半30分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。中断時から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合は抽選とする。
 - ロ) 当該試合が後半30分を経過した状況での中断の場合は、原則として再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の得点で試合成立とする。なお、ノックアウトステージにおいて同点の場合は抽選とする。
 - ハ) ノックアウトステージにおいて、前後半が終了し同点の場合で延長戦を行うことが難しい際は、延長線を行わず即PK戦を行う。
- (14) その他
 - イ) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ・選手の中からスタッフ5名以内、選手18名以内とする。
 - ロ) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【競技日程】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
 - ハ) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。
 - ニ) 試合会場での応急処置は主催者側で行うが、それ以降はチームにて処置すること。
 - ホ) 試合終了後の挨拶は両選手の握手をもって終了とする。

(15) 組合せ抽選

2015年6月29日（月）出場チーム監督による（委任状による代理出席可：欠席不可）公開抽選のうえ決定する。

(16) 書類提出期限

チーム紹介・チーム写真・アンケート等の提出物は、6月24日（水）13:00までに下記事務局宛て提出のこと。

※書類提出期限までに地域予選が終了していない地域は、本大会への出場の可能性があるすべてのチームが書類を提出のこと。

〒113-8311

東京都文京区サッカー通り（本郷3丁目10番15号）JFAハウス7階

一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟 事務局

TEL : 03-3830-1844 FAX : 03-3830-1847